

# 「睡眠の特徴から脳の発達特性を予測する」について

研究責任者 桜田 一洋

所属 理化学研究所 情報統合本部 先端データサイエンスプロジェクト

## 概要(目的・利用方法含む)

自閉症スペクトラム障害(ASD)などの発達障害では生体リズムの不調が共通に観察されており、生体リズムの異常を正常化させることによって自閉症スペクトラム障害の進展を予防する、治療に用いるという新しい考え方がでてきています。生体リズムで最も容易に計測可能なものが睡眠リズムです。睡眠の状態から生体リズムの異常を発見できれば、睡眠治療によって生体リズムを改善することができます。

本研究では、発達段階の子どもの生体リズムの問題を睡眠データから早期に発見する手法を開発することを目的にしています。子どもの睡眠は発達段階で変化します。この手法によって、子どもの発達、睡眠に熟知していないと難しい子どもの睡眠異常を早期に発見することができ、早期に対処することができるようになります。

## 1. 研究の対象となる方

同志社大学赤ちゃん学研究センターでは学内外の様々な研究データを収集し、別の研究での利用を可能にする収集・分譲事業を行っており、この研究では約7000名の0歳から6歳までの子どもの睡眠に関するデータを同志社大学赤ちゃん学研究センターから入手して使用します。このデータは、元はアートチャイルドケア株式会社が保育園児の睡眠に関する自社の研究用に取得され、その後アートチャイルドケア、同志社大学での手続きを経て同志社大学赤ちゃん学研究センターに提供されました。

## 2. 研究に用いる試料・情報の種類

子どもの性別、年齢、睡眠の状況とその判定、起床・朝食に関する調査の情報

## 3. 外部からの試料・情報の提供

理化学研究所はデータ利用を同志社大学赤ちゃん学研究センターに申し込み、同志社大学の手続きに則ってデータを入手しました。理化学研究所にはどなたの情報であるか簡単に分からないようにして提供されます。データは理化学研究所の規程に従って厳重に管理し、解析は特定の関係者以外は近寄れない環境で実施します。

## 4. 外部への試料・情報の提供

理化学研究所では入手したデータを外部に提供しません。データ解析結果、研究成果は学会、論文などで

発表します。

## 5. 研究期間

2021年9月6日(本研究倫理承認日)～2026年3月31日(終了予定日)

## 6. 研究組織

理化学研究所 情報統合本部 先端データサイエンスプロジェクト (代表者) 桜田 一洋

## 7. 研究参加の辞退について

データの利用をやめてほしい場合はいつでも停止することができます。利用停止をお申し出いただくことによって、あなたが不利な扱いを受けたり、不利益になったりすることは一切ありません。下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

## 8. お問い合わせ先

この研究についてご不明な点やご質問などがありましたら、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

### 【 この研究の内容に関するお問い合わせ先 】

担当者 : 江口 有<sup>えぐち たもつ</sup>

所属 : 理化学研究所 情報統合本部

先端データサイエンスプロジェクト 副プロジェクトリーダー

電話番号: 050-3495-0048

住所 : 横浜市鶴見区末広町 1-7-22

### 【 苦情に関するご連絡先 】

理化学研究所 横浜事業所 研究倫理担当

電話番号: 045-503-9133

住所 : 横浜市鶴見区末広町 1-7-22